

13章 正規課程の学生以外に対する教育サービスの状況

(1) 分析

13-1-①： 高等専門学校のエデュケーションサービスの目的に照らして、公開講座等の正規課程の学生以外に対する教育サービスが計画的に実施されているか。

(状況)

本校の中期計画では、公開講座や出前授業の充実、志願者増を目指すために本校が実施するイベント、ボランティア活動等、サテライト・キャンパスでのイベントや連携事業の開催、図書情報センターの一般開放の一層促進、先進的キャリア教育推進室での技術者向け講座、が挙げられている（資料13-1-①-1）。これらが正規課程の学生以外に対する教育サービスに関する計画に相当する。

以下、これらの活動の実施状況を示す。

(a) 公開講座等

公開講座の企画、広報、実施は主として総務課評価・地域連携係及び地域連携共同開発センターが行っている。事務組織規程（資料13-1-①-2）及び地域連携共同開発センター規則（資料13-1-①-3）を示す。公開講座の開催広報は本校HPで行っているが、他の広報例として、配布ポスター（資料13-1-①-4）、市広報（資料13-1-①-5）を示す。平成24年度における公開講座の実施状況を（資料13-1-①-6）に示す。公開講座中一部有料の講座があるが、受講者に中学生以下が含まれる講座は無料である。公開講座の内容は、一般市民等を対象としたパソコン講座、デジカメ講座、小中学生を対象とした化学実験講座、ものづくり講座、人文社会系の講座等である。また、平成22年度からは小山高専サテライト・キャンパスを会場とした講座も実施してきた。平成24年度における公開講座件数は30件である。公開講座の実施風景を（資料13-1-①-7）に示す。平成22年度から24年度までの公開講座実施件数を（資料13-1-①-8）に示す。公開講座は年平均で39件開催しており、小山高専サテライト・キャンパスを設置してからは、公開講座の件数は倍以上増えた。

(b) 出前授業等

本校教職員、学生による平成24年度における出前授業実施状況、イベント参加状況を（資料13-1-①-9）に示す。出前授業、イベントへの参加は、小中学生の理数系離れ対策、入学者確保対策及び地域貢献活動として実施している。平成24年度における出前授業の実施件数およびイベント参加は48件であった。出前授業の一部である、高専機構主催の国立科学博物館における「2012夏休みサイエンススクエア―チビもそ君をつくろう―」には、3日間の期間中に180名の参加者があり盛況であった。出前授業・イベントの実施風景を（資料13-1-①-10）に示す。平成22年度から24年度までの出前授業・公開イベントの実施件数を（資料13-1-①-11）に示す。

(c) 施設の外部への開放

①小山高専サテライト・キャンパス-とちぎ歴史文化まちづくりセンター-の設置

平成22年度に発足し平成23年度にオープンした小山高専サテライト・キャンパスは、隣市に設置した別施設のため、小山市内以外にも教育等サービスや情報発信、各種団体とのまちづくり連携事業等を推進している。平成24年度の公開講座、イベント、各種団体との連携事業の一覧を（資料13-1-①-12）に、実施風景を（資料13-1-①-13）に、平成22年度から24年度までの実施件数を（資料13-1-①-14）示す。サテライト・キャンパスの設置により、公開講座の開催件数は増加した。

②図書情報センターの一般開放

図書情報センターを一般に開放している。平成22年度から24年度までの新規学外者登録数及び貸出冊数を（資料13-1-①-15）に示す。平成24年度の学外利用登録者数は281人となっており、年度

毎の新規登録者数は平均約 15 人で、貸出冊数は平均 220 冊となっている。また近年ではリサイクル図書として廃棄処分の図書を一般に提供する事業を展開している。

③先進的キャリア教育推進室の設置

平成 23 年度に発足した先進的キャリア教育推進室は、全学的なキャリア教育の推進拠点として、知識・技術および人間力を身につけるために、講演会や講習会、インターンシップ、進路指導などの様々な支援活動を行っている。その中でも地域貢献活動の一環として、地域企業の若手技術者等を対象とした技術講座「技術者育成道場」を平成 24 年度には、5 件実施した。その一覧を（資料 13-1-①-16）に、配付ポスターを（資料 13-1-①-17）に、実施風景を（資料 13-1-①-18）に示す。

④教室、運動施設の開放

土日祝日には、外部団体主催体育大会等で運動施設等を開放している。平成 24 年度における外部への施設の開放状況を（資料 13-1-①-19）に示す。平成 24 年度において 10 日分の貸出が行われている。他にも後援会企画の講演会や関係団体として資格試験会場の貸出もある。

⑤研究生、科目等履修生、聴講生の受入

生涯教育の観点から、研究生、科目等履修生、聴講生の受入を行っている。平成 22 年度から 24 年度における、研究生、科目等履修生、聴講生の受入状況を（資料 13-1-①-20）に示す。リカレント教育として入学するこれらは、希望者がある場合に受入を行っており、近年は研究生のみとなっている。

資料 13-1-①-1：「第 2 期中期計画・平成 24 年度計画」（抜粋）

(1) 入学志願者増と優秀な入学者の確保

② 志願者増をめざすために本校が実施するイベント

- a. オープンキャンパス(学校紹介)の充実を図るために2日間にわたり実施する。更に、出前授業、ジュニア科学リーグ、公開講座、工塚祭(学園祭)及びロボットコンテスト等の活動を通じて、科学の面白さを広く中学生に紹介し、本校の魅力を伝える。
- b. オープンキャンパスおよび工塚祭(学園祭)では、各専門学科の学生による学科に特徴的な実験等を積極的に行い、志望学科を決めるための情報を提供するとともに、入試相談コーナーを設けて中学生の質問に個別に対応する。
- c. 栃木県全域及び茨城県、埼玉県の中学校を訪問して学校の特徴および入試概要をパンフレット等の資料により説明する。
- d. 女子在学生に志願者対象の「学科の特徴を示す実験」や「入試相談コーナー」等への参画を促すと共に、主として女子志願者増を意識したイベントを栃木市に開設した「サテライト・キャンパス」で実施するなどにより、志願者確保に努める。

(2) 教育課程の編成等

⑥ ボランティア活動等

- a. 学内および地域社会におけるボランティア活動について周知・啓蒙を図るとともに積極的参加を推奨し、学生のボランティア活動に対する指導、支援体制の確立に向けた検討を継続する。
- b. 近隣の小中学校や一般市民などに対し、ロボットやエコノカーなどの紹介や実演、出前授業等を実施する。
- c. 地域社会において吹奏楽やハンドベルなどの定期的な演奏発表会活動を実施するとともに、地域の学校や病院などにおいて演奏活動を通じた社会奉仕活動を推進する。

(6) 教育環境の整備・活用

3 社会との連携、国際交流等に関する事項

地域社会との連携を深め、本校の知的財産を社会に還元するとともに、地域企業等との共同研究を積極的に推進するなどにより、社会に貢献し、支持される学校を目指す。

① 地域社会との連携にかかる各施設の充実

- c. 栃木市に設置したサテライト・キャンパスにおいて、栃木市や各種団体と連携し、情報発信、イベント開催、地域情報研究等の各事業を推進する。
- d. 図書情報センターの一般開放を一層促進する。
- e. 先進的キャリア教育推進室で地域企業の若手技術者等を対象とした技術講座を実施する。

③ 公開講座や出前授業の充実

- a. 各センターや各学科で実施している公開講座を整理統合し、学内実施とサテライト・キャンパス実施の公開講座を企画・実施する。
- b. 地域連携共同開発センターを中心に、出前授業やロボットデモを行うとともに、地域自治体等主催のイベントに積極的に参加し小中学生の理科教育支援を行う。

④ 公開講座等の終了時にアンケートを行い、今後の公開講座立案の参考にする。

(出典：小山工業高等専門学校第 2 期中期計画・平成 24 年度計画)

資料 13-1-①-2：小山工業高等専門学校事務組織規程（抜粋）

小山工業高等専門学校事務組織規程

第 3 章 事務分掌

7 評価・地域連携係においては、次の事務をつかさどる。

- 六 公開講座及び生涯学習に関する企画及び立案（総務係の所掌に属するものを除く。）に関すること
- 七 生涯学習に関する企画、立案及び連絡調整に関すること。

(出典：小山高専HP)

資料 13-1-①-3 : 地域連携共同開発センター規則 (抜粋)

小山工業高等専門学校地域連携共同開発センター規則

(業務)

第2条 センターにおいては、次に掲げる業務を行う。

六 公開講座に関すること。

七 地域の教育文化活動及び生涯学習活動等の支援に関すること。

(出典：小山高専HP)

資料 13-1-①-4 : 公開講座広報の例 (配布ポスター)

ものづくり教室
「歩くおもちゃを作ろう」
8月25日(土曜日)午前9時~12時

伝統的な「からくり」の一つである、「歩くおもちゃ」をつくります。
小中学生にもものづくりを楽しんでもらうための工作教室です。

場所 小山工業高等専門学校ものづくり教育研究センター
対象 小学生(低学年の児童は保護者同伴)・中学生
定員 12名(先着順)
参加費 無料

<参加申し込み方法> (募集期間:1週間前の金曜日まで)
E-mail または FAX にて
①希望講座名「歩くおもちゃ」、②氏名(ふりがな)、③年齢、
④郵便番号、住所、⑤電話(FAX)番号 をご記入のうえ、
小山工業高等専門学校 講座イベント申し込み窓口
E-mail : kouza@oyama-ct.ac.jp
電話 : 0285-20-2197 FAX : 0285-20-2880

まで、お申し込みください。
※受講希望者の個人情報は、公開講座の受付管理以外には
使用いたしません。

イングリッシュ・カフェのお知らせ
English Cafe

英語を話したいと思っている人、
外国人の人たちといろいろな話をしたいと思っている人へのお知らせです。

小山高専サテライト・キャンパス講座で、イングリッシュ・カフェを開催します。
外国人の講師や、留学生とお茶を飲みながら、リラックスした雰囲気の中で、
英語を使って、自己紹介や、文化紹介をします。英語が身近に感じられるカフェです。
みなさんの参加をお待ちしています。

日時 2月6日(日) 13:30~16:30
場所 道の街観光館2F多目的ホール
栃木県栃木市万町4-1
講師 Eric Galang(フィリピン人講師)
Lubor Jelinek(カナダ人講師)
Temple University Japan Campus Students
コーディネーター
鈴木 菜 (小山高専一般科)
小野 健一(小山高専一般科)

申し込み・問い合わせ先
小山工業高等専門学校 総務課 評価・地域連携係(宇津木・小川)
TEL:0285-20-2197 FAX:0285-20-2880
E-mail:hyoken@oyama-ct.ac.jp

(出典：総務課評価・地域連携係資料)

資料 13-1-①-5 : 公開講座広報の例 (市広報)

無料調停相談会
日時 9月18日(火)10時~15時
会場 栃木市栃木公民館

危険物取扱者試験 募集
甲種・乙種(第1・5・6類)・丙種
日時 11月11日(日)9時半開始
会場 白鷺大学本校舎
申込み 9月10日(月)~21日(金)平日(祝日除く)8時半~17時15分
※受験願書は予防署・消防署へ各分署で配布
日程は本館ホームページをご覧ください

9月の小山高専公開講座
文学作品をしっかりと読みまく
会1詩と絵本の世界I/9月29日(土)13時~14時半/20人
会場 同校校舎(2)2197

小山高専サテライト・キャンパス講座・イベント情報
○ウィンドカーを作ろう!
日時 1月16日(日)9時~16時30分
講師 山下進氏▼内容 風に向かって走る車を作製。送風機や扇風機を使っての実験▼対象 小・中学生15人(先着順)▼場所 ときぎ歳の街観光館(万町)▼費用 無料▼申込み 1月14日(金)までにFAX★その他多数の講座・イベントあり▼問合せ 小山高専(☎0285-20-2197/FAX0285-20-2880)

シルバー人材センター入会説明会
日時 1月13日(休)13時30分~▼場所 栃木保健福祉センター(今泉町2丁目)▼対象 市内在住で働く意欲のある60歳以上の方▼その他 お住まいの地域の各事業所へ問い合わせください▼申込・問合せ シルバー人材センター栃木事務局☎23-4165 藤岡事業所☎62-1534 都賀事業所☎27-8812 大平事業所☎43-0155

栃木しもつかれフォーラム
栃木郷土料理、しもつかれの試食

広報小山2012.9/1号 12

(出典：広報おやま 平成24年9月1日号 p.12)

(出典：広報とちぎ 平成23年1月1日号 p.19)

資料 13-1-①-6 : 平成 24 年度公開講座一覧

平成24年度 公開講座実施一覧

講座名	期間	会場	担当教員等	受講料	対象	受講者数/定員数
建築・デザインインスの模型づくり	5月12日(土)10:30~12:00	サテキャン	建築学科 大島 隆一	無料	小中学生	4名/10名
文学作品をしっかりと読み聞かす会(第1回)	5月19日(土)13:00~14:30	本校	一般科 宮城 信	無料	小学校高学年以上	18名/20名
イングリッシュ・カフェ(第1回)	5月19日(土)13:30~16:00	サテキャン	一般科 鈴木 栄	無料	高校生以上	10名/20名
ぼんぼん船の制作	6月3日(日)10:30~12:00	サテキャン	電子制御工学科 渡邊 達男 大島 心平 飯島 洋祐	無料	小学校高学年	5名/10名
第8回サイエンスEカフェ(科学技術倫理カフェ)	6月9日(土)14:00~16:00	サテキャン	一般科 上野 哲	無料	小学校高学年以上	11名/15名
私たちの身のまわりの電磁ノイズ	7月1日(日)10:30~11:30	本校	電気情報工学科 千田 正勝	無料	小学生以上	5名/20名
自律型ロボットの製作と制御	7月7日(土)10:30~15:30	サテキャン	機械工学科 山下 進	無料	中学生	8名/6名
空気の不思議	7月14日(土)13:00~16:00	本校	機械工学科 川村 壮司	無料	小学生	11名/15名
昔の人も苦労しながら生きていた!(第2回)	7月14日(土)10:30~12:00	サテキャン	一般科 宮城 信	無料	中学生以上	2名/10名
文学作品をしっかりと読み聞かす会(第2回)	7月14日(土)13:00~14:30	本校	一般科 宮城 信	無料	小学校高学年以上	11名/20名
ものづくり教室「ボンボン蒸気船を作ろう」	7月21日(土)9:00~12:00	本校	技術室 矢島・生井 原田・古谷	無料	小中学生	11名/12名
イングリッシュ・カフェ(第2回)	7月21日(土)13:30~16:00	サテキャン	一般科 鈴木 栄	無料	高校生以上	10名/20名
ものづくり教室「ピンホールカメラを作ろう」	7月28日(土)9:00~15:00	本校	技術室 出川・井手尾 羽鳥	無料	小学生	9名/10名
ものづくり教室「歩くおもちゃを作ろう」	8月25日(土)9:00~12:00	本校	技術室 矢島・生井 原田・古谷	無料	小中学生	9名/12名
パソコン組み立て講座	8月25日(土)9:00~15:00	本校	情報センター 石原・平田 井手尾・佐藤	無料 (材料費3万円程度)	中学生以上	5名/10名
モノクロフィルムの現像とプリント体験	8月26日(日)10:00~16:00	本校	機械工学科 山下 進	無料	中学生	2名/5名
小学生親子かけっこ教室	9月1日(土)10:00~12:00	本校	一般科 長田 朋樹	無料	小学生とその保護者	6組/20組
ネスミ型ロボット「チュウ吉」の制作	9月2日(日)13:30~16:30	サテキャン	電子制御工学科 渡邊 達男 平田 克己 飯島 洋祐	無料	小学校高学年	6名/10名
文学作品をしっかりと読み聞かす会(第3回)	9月29日(土)13:00~14:30	本校	一般科 宮城 信	無料	小学校高学年以上	13名/20名
電気情報工学科サイエンス・キッズ	10月6日(土)9:00~12:00	本校	電気情報工学科 鈴木 真ノ介	無料	園児とその保護者	10組/10組
シリーズ ザ 電子回路工作 No1「雨降り警報機の製作」	10月20日(土)10:30~12:00	サテキャン	電子制御工学科 渡邊 達男 大島 心平 飯島 洋祐	無料	中学生	6名/5名
電気情報工学科サイエンス・キッズ・プラス	10月27日(土)9:00~12:00	本校	電気情報工学科 鈴木 真ノ介	無料	小学校低学年とその保護者	10組/10組
楽しい化学実験!①解熱剤から湿布薬を作ろう ②医療用セラミックスを作ろう	11月3日(土)10:00~15:00	本校	物質工学科 龜山 雅之 川越 大輔	無料	中学生と小学校高学年	6名/20名
文学作品をしっかりと読み聞かす会(第4回)	11月4日(日)13:00~14:30	本校	一般科 宮城 信	無料	小学校高学年以上	
リンク機構を使った2足歩行のロボットを作ろう	11月17日(土)13:30~16:30	本校	機械工学科 川村 壮司	無料	小学校高学年	15名/15名
デジカメ写真で年賀状を作ろう	11月17日(土)11月18日(日)9:00~16:00	本校	技術室 出川・井手尾 佐藤・古谷・加藤	無料	小学校5,6年生以上	8名/20名
昔の人も苦労しながら生きていた!(第2回)	12月1日(土)10:30~12:00	サテキャン	一般科 宮城 信	無料	中学生以上	1名/10名
初歩のデジカメ講座	2月2日(土)13:30~16:30	サテキャン	技術室	無料	中学生以上	
文学作品をしっかりと読み聞かす会(第5回)	2月16日(土)13:00~14:30	本校	一般科 宮城 信	無料	小学校高学年以上	
シリーズ ザ 電子回路工作 No2「プチFM放送局の製作」	2月17日(日)13:30~16:30	サテキャン	電子制御工学科 渡邊 達男	無料	中学生	3名/5名

(出典：総務課評価・地域連携係資料)

資料 13-1-①-7 : 公開講座実施風景



電気情報工学科サイエンス・キッズ (本校)



建築・デザインインスの模型づくり (サテキャン)

(出典：総務課評価・地域連携係)

資料 13-1-①-8 : 公開講座年度別実施件数

公開講座年度別実施件数

年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
公開講座	4 1	4 7	3 0

(出典：総務課評価・地域連携係資料)

資料 13-1-①-9：平成 24 年度出前授業・イベント等一覧（1 / 2）

平成24年度 出前授業・イベント等実施一覧①

講座名・イベント名	期間／会場	依頼元	担当教員等	備考
ハンドベル演奏	4月7日(土)13:45～14:15 中央公民館地域学習室	小山市教育委員会	ハンドベル部	
ロボットデモンストレーション	5月4日(金)11:00～15:30 向井千秋記念子ども科学館	館林市教育委員会	電気情報工学科 田中昭雄	
ロボットデモンストレーション	5月4日(金)11:00～14:00 佐野市こどもの国	佐野市こどもの国	機械工学科 川村壮司	
第10回おやまブランドまつり	5月13日(日)10:00～16:00 小山御殿広場	小山市	機械工学科 山下進 電子制御工学科 平田克勝 建築学 川上勝陽 一般科 酒入	機械工作研究部 写真部 文発実行委員会
第6回ラテンフェスティバル	5月27日(日)10:00～18:00 おやまゆうえんハーヴェストウォーク	タカコー株式会社	電気情報工学科 田中昭雄	ロボット実演
わくわくグランディ科学ランド 「おもしろ出前授業」	6月10日(日)10:30～15:30 わくわくグランディ科学ランド	後援会宇都宮支部	機械工学科 田中好一 機械工学科 川村中二 機械工学科 田中司 電気情報工学科 北野達也 電気情報工学科 平野克己 電子制御工学科 大田洋心 電子制御工学科 飯島道洋 物質工学科 田中孝大 物質工学科 川越朋彰 物質工学科 高屋勝 建築学 川上勝陽 建築学 本加藤康	各科企画 ロボット実演
ハンドベル演奏	6月23日(土)14:00～14:50 コモドヴィータ下館サービスセンター	株式会社コモドヴィータ	ハンドベル部	
公民館講座「親子でワイワイ」	6月30日(土)10:00～12:00 小山工業高等専門学校	下野市立南河内東公民館	物質工学科 武川成祥 物質工学科 川越大輔	液体窒素 人エイクラ
おやま・まちづくり出前講座 「ペットボトルロケット」	7月23日(月)9:00～11:30 小山市立寒川公民館	小山市教育委員会	技術室	
おやま・まちづくり出前講座 「ペットボトルロケット」	7月27日(金)9:00～12:00 小山市立大谷公民館	小山市教育委員会	技術室	
夏休み子ども科学教室 「雷発生のメカニズムの話と落雷実験」	7月28日(土)10:00～12:00 小山工業高等専門学校	小山市立中央公民館	電気情報工学科 田中昭雄	
2012夏休みサイエンススクエア	7月31日(火)～8月2日(木) 国立科学博物館	国立科学博物館	地域連携共同開発センター員	テレビも君
おやま・まちづくり出前講座 「電気はどうやって作るの」	8月2日(木)9:30～11:30 小山市立大谷公民館	小山市教育委員会	電子制御工学科 鹿野文久	
キッズ・ユニバーシティ・おやま	8月5日(日)9:00～15:00 小山工業高等専門学校	小山市教育委員会	機械工学科 山下進 機械工学科 北條恵司 電気情報工学科 田中昭雄 電子制御工学科 飯島洋祐 物質工学科 川越大輔 建築学 中山昌尚 一般科 森山佳子	
ロボット講座 「振動推進マシン「もそもそ君R」の製作」	8月18日(土)9:30～12:00 向井千秋記念子ども科学館	館林市教育委員会	電気情報工学科 田中昭雄	
ロボットデモンストレーション	8月20日(月)10:20～11:10 古河市立第三小学校	古河市立第三小学校	電気情報工学科 田中昭雄	
おやま・まちづくり出前講座 「ペットボトルロケット」	8月20日(月)14:00～16:30 小山市立若木小学校	小山市教育委員会	技術室	
日光公民館講座 振動推進カー「テレビもそ君」の製作	8月21日(火)14:00～16:30 日光市立日光公民館	日光足尾教育行政事務所	電気情報工学科 田中昭雄	
おやま・まちづくり出前講座 「液体窒素の不思議」	8月24日(金)14:00～15:00 若木小学校児童保育室	若木小第二児童保育クラブ	物質工学科 川越大輔	
子供サイエンス入門 「ぼんぼん船をつくらう」	8月25日(土)9:30～11:30 小山工業高等専門学校	小山市立中央公民館	電子制御工学科 久保和良 電子制御工学科 笠原雅人	
ロボットデモンストレーション	8月30日(木)11:00～15:30 日光市立日光小学校	日光市立日光小学校	電気情報工学科 田中昭雄	
第13回西口まつり	10月21日(日)10:00～16:00 足利銀行小山支店駐車場	小山駅西口商店街連絡協議会	電気情報工学科 北野達也	工陵祭実行委員
科学まつり	10月27日(土)10:00～16:00 10月28日(日)10:00～15:30 わくわくグランディ科学ランド	財団法人とちぎ未来づくり財団	物質工学科 糸井康彦 物質工学科 亀山雅之 物質工学科 武成祥 物質工学科 笹沼いづみ 物質工学科 酒井洋志	
清南まつり	10月27日(土)10:30～13:00 宇都宮市立清原南小学校	宇都宮市立清原南小学校	電気情報工学科 田中昭雄	ロボット実演 テレビもそ君
第9回とちぎ協働まつり	10月28日(日)9:00～16:00 栃木市総合運動公園	とちぎ協働まつり2012実行委員会	電子制御工学科 平田克己 建築学 大島隆一	工陵祭実行委員
第5回那須烏山商工会まつり	11月3日(土)10:00～14:00 那須烏山商工会山あげ烏草館	那須烏山商工会	機械工学科 山崎敬則 電気情報工学科 田中昭雄 電気情報工学科 サム・アン・ラホック 電子制御工学科 南齊清己 電子制御工学科 平田克己 物質工学科 糸井康彦 物質工学科 高屋朋彰 建築学 堀上勝陽 建築学 川上勝陽 総務課 山越英久	テレビもそ君 ロボット実演
小学校理科教育支援プロジェクト	11月30日(金)14:45～15:30 小山市立小山第一小学校	小山市教育委員会	電子制御工学科 鹿野文久 電子制御工学科 笠原雅人 電子制御工学科 平田克己	発電の仕組み

(出典：総務課評価・地域連携係資料)

資料 13- 1-①-9 : 平成 24 年度出前授業・イベント等一覧 (2 / 2)

平成24年度 出前授業・イベント等実施一覧②

講座名・イベント名	期 間 / 会 場	依 頼 元	担 当 教 員 等	備 考
小山高専おもしろものづくり出前授業	12月9日(日)10:30~15:30 鹿沼市文化活動交流館 鹿沼市民情報センター	小山高専後援会晃麗支部	機 械 工 学 科 伊 山 澤 悟 機 械 工 学 科 山 川 村 下 進 機 械 工 学 科 北 野 林 壮 達 電 気 情 報 工 学 科 小 南 笠 原 田 清 雅 電 子 制 御 工 学 科 平 大 飯 島 克 心 電 子 制 御 工 学 科 大 飯 島 洋 電 子 制 御 工 学 科 飯 島 井 中 康 孝 物 質 工 学 科 田 川 高 越 屋 大 朋 物 質 工 学 科 川 高 越 屋 上 勝 弥 建 築 学 科 川 本 柴 田 多 良 宏 建 築 学 科 柴 田 多 良 宏 一 般 技 術 科 山 加 西 敏 博 室 科 室 加 西 敏 博	各科企画 ロボット実演 学校紹介・進路相談 数学コンテスト
小学校理科教育支援プロジェクト	12月12日(水)13:45~14:30 小山市立延島小学校	小山市教育委員会	物 質 工 学 科 上 川 誠 物 質 工 学 科 田 中 昭 雄	人エイクラ
小学校理科教育支援プロジェクト	12月12日(水) 小山市立中小学校	小山市教育委員会	電 気 情 報 工 学 科 田 中 昭 雄 電 気 情 報 工 学 科 サム・アン・ラホック	ロボット実演
小学校理科教育支援プロジェクト	12月17日(月)14:40~15:25 小山市立小山城東小学校	小山市教育委員会	物 質 工 学 科 田 中 昭 雄 物 質 工 学 科 田 中 昭 雄	人エイクラ
小学校理科教育支援プロジェクト	12月19日(水)14:40~15:26 小山市立梁小学校	小山市教育委員会	物 質 工 学 科 笹 越 洋 一 物 質 工 学 科 川 沼 大 輔	液体窒素
小学校理科教育支援プロジェクト	12月21日(金)13:45~15:15 小山市立大谷南小学校	小山市教育委員会	一 般 技 術 科 柴 田 洋 一 室 科 室 柴 田 洋 一	ホットケーキ
ハンドベル演奏	12月22日(土)10:00~11:30 こなかの森地域交流ホーム	社会福祉法人とちのみ会	ハンドベル部	
ハンドベル演奏	12月22日(土)14:00~15:00 結城病院	結城病院	ハンドベル部	
小学校理科教育支援プロジェクト	1月9日(水)14:05~14:50 小山市立豊田南小学校	小山市教育委員会	機 械 工 学 科 山 下 進	ウインドカー
ロボットのデモンストレーションと体験	1月12日(土)13:00~15:00 富士見幼稚園ホール	富士見幼稚園	電 気 情 報 工 学 科 田 中 昭 雄	
小学校理科教育支援プロジェクト	1月17日(木)14:40~15:25 小山市立寒川小学校	小山市教育委員会	物 質 工 学 科 川 西 越 井 大 輔 物 質 工 学 科 川 西 越 井 大 輔	スライム
小学校理科教育支援プロジェクト	1月22日(火)10:40~11:25 小山市立蓋橋小学校	小山市教育委員会	物 質 工 学 科 飯 島 道 弘	プラスチック
小学校理科教育支援プロジェクト	1月24日(木)14:45~15:30 小山市立小城北小学校	小山市教育委員会	物 質 工 学 科 瀧 美 太 郎 物 質 工 学 科 飯 島 道 弘	人エイクラ
小学校理科教育支援プロジェクト	1月25日(金)14:40~15:25 小山市立生井小学校	小山市教育委員会	電 子 制 御 工 学 科 鹿 野 文 雅 電 子 制 御 工 学 科 笠 原 田 雅 克 電 子 制 御 工 学 科 笠 原 田 雅 克	発電の仕組み
小学校理科教育支援プロジェクト	1月28日(月)14:55~15:40 小山市立大谷東小学校	小山市教育委員会	物 質 工 学 科 酒 井 洋 朋 物 質 工 学 科 酒 井 洋 朋	液体窒素
小学校理科教育支援プロジェクト	2月4日(月)14:55~15:40 小山市立小南城南小学校	小山市教育委員会	物 質 工 学 科 武 高 成 祥 物 質 工 学 科 武 高 成 祥	液体窒素
小学校理科教育支援プロジェクト	2月8日(金)10:45~11:30 小山市立小山第二小学校	小山市教育委員会	電 子 制 御 工 学 科 鹿 野 文 雅 電 子 制 御 工 学 科 笠 原 田 雅 克 電 子 制 御 工 学 科 笠 原 田 雅 克	発電の仕組み
ロボット実演	2月19日(火)17:00~17:30 小山グランドホテル	小山市工業会	電 気 情 報 工 学 科 田 中 昭 雄 電 気 情 報 工 学 科 サム・アン・ラホック	
小学校理科教育支援プロジェクト	3月1日(金)15:00~15:45 小山市立旭小学校	小山市教育委員会	電 子 制 御 工 学 科 南 齊 清 己 電 子 制 御 工 学 科 笠 原 田 雅 人 電 子 制 御 工 学 科 平 田 昭 己	声の波形を見てみよう
ロボット実演	3月8日(金)~3月14日(木) Hondaウエルカムプラザ青山	本田技研工業株式会社	電 気 情 報 工 学 科 田 中 昭 雄 電 気 情 報 工 学 科 サム・アン・ラホック	
科学・技術フェスタ	3月15日(金)~3月17日(日) 京都ハルスプラザ	国立高等専門学校機構	電 気 情 報 工 学 科 田 中 昭 雄 電 気 情 報 工 学 科 サム・アン・ラホック	ロボット実演

(出典：総務課評価・地域連携係資料)

資料 13- 1-①-10 : 出前授業風景写真、イベント風景写真



出前授業 (おやま・まちづくり出前授業、ペットボトルロケット)



イベント (キッズ・ユニバーシティ・おやま)

(出典：総務課評価・地域連携係資料)

資料 13-1-①-11：出前授業・公開イベントの年度別実施件数

出前授業・公開イベント年度別実施件数

年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
出前授業・公開イベント	49	50	48

(出典：総務課評価・地域連携係資料)

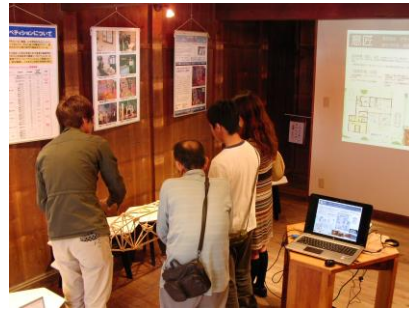
資料 13-1-①-12：平成 24 年度 小山高専サテライト・キャンパスの公開講座, イベント, 各種団体との連携事業の一覧

平成24年度

種別	講座名・企画名等	期間/会場	担当	
公開講座	建築・デザインイシの模型づくり	5月12日(土) 10:30-12:00 サテキャン	建築学科	大島 隆一
公開講座	イングリッシュ・カフェ(第1回)	5月19日(土) 13:30-16:00 サテキャン	一般科	鈴木 栄
連携事業	栃木市「映画祭」運営スタッフ・ロボット実演	5月19日(土)20(日) 10:00-18:00 サテキャン	電気情報工学科 建築学科	田中 昭雄 大島隆一
公開講座	サイエンスEカフェ(科学技術倫理カフェ)	6月9日(土) 14:00-16:00 サテキャン	一般科	上野 哲
公開講座	ぼんぼん船の制作	6月3日(日) 10:30-12:00 サテキャン	電子制御工学科	渡邊 達男
公開講座	自律型ロボットの製作と制御	7月7日(土) 10:30-15:30 サテキャン	機械工学科	山下 進
公開講座	昔の人も苦労しながら生きていた！(第2回)	7月14日(土) 10:30-12:00 サテキャン	一般科	宮城 信
公開講座	イングリッシュ・カフェ(第2回)	7月21日(土) 13:30-16:00 サテキャン	一般科	鈴木 栄
イベント	写真部個展	7月21日(土)-29(日)10:00-18:00サテキャン	機械工学科	山下 進
イベント	電子制御工学科+エレクトロニクス研究部・展示紹介	8月10日(金)-12日(日)10:00-18:00サテキャン	電子制御工学科	平田 克己
公開講座	ネズミ型ロボット「チュー吉」の制作	9月2日(日)13:30-16:30 サテキャン	電子制御工学科	渡邊 達男
連携事業	とちぎ蔵の街美術館「貴婦人に愛された扇物語」展の講演会	9月9日(日)14:00-15:00 サテキャン	とちぎ蔵の街美術館	-
イベント	物質工学科・展示紹介	9月24日(月)-30日(日)10:00-18:00サテキャン	物質工学科	川越大輔
イベント 連携事業	建築学科・展示紹介+木の家ネット全国大会イベント	10月12日(金)-14日(日)10:00-18:00サテキャン・屋外広場	建築学科 建築学科 栃木職人塾	横内 基 大島隆一 -
連携事業	歌麿まつり・栃木と歌麿を結びつけた狂歌「寺子屋入門 狂歌を楽しもう」展示	10月20日(土)-21日(日) 10:30-17:00 サテキャン	ザ・とちぎ、歌麿まつり実行委員会	
公開講座	シリーズ ザ 電子回路工作 No1 「雨降り警報機の製作」	10月20日(土) 10:30-12:00 サテキャン	電子制御工学科	渡邊 達男
連携事業	とちぎ蔵の街美術館「浮世絵美人くらべ」展の講演会	10月21日(日)14:00-15:00 サテキャン	とちぎ蔵の街美術館	-
イベント	電気情報工学科・展示紹介+秋祭りロボット実演	11月7日(水)-11日(日)10:00-18:00 サテキャン	電気情報工学科	田中 昭雄
連携事業	とちぎ蔵の街美術館「クラブ活動～浮世絵のはなし～」講座	11月17日(土)14:00-15:00サテキャン	とちぎ蔵の街美術館	-
公開講座	昔の人も苦労しながら生きていた！	11月17日(土)10:30-12:00 サテキャン	一般科	宮城 信
イベント	学校説明会inサテライト・キャンパス	11月25日(日)14:00-16:00サテキャン	入学者対策室	伊澤 悟 有坂 顕二
公開講座	昔の人も苦労しながら生きていた！(第3回)	12月1日(土)10:30-12:00 サテキャン	一般科	宮城 信
連携事業	とちぎ蔵の街美術館共催「クラブ活動～浮世絵のはなし～」講座	12月2日(日)14:00-15:00サテキャン	とちぎ蔵の街美術館	-
イベント	機械工学科+機械工作研究部・展示紹介	12月14日(金)-16日(日)10:00-18:00サテキャン	機械工学科	伊澤 悟
連携事業	とちぎ蔵の街美術館共催「クラブ活動～美術の基礎を気軽に学べるお話の会～」講座	12月23日(日)14:00-15:00サテキャン	とちぎ蔵の街美術館	-
連携事業	とちぎ蔵の街美術館共催「クラブ活動～美術の基礎を気軽に学べるお話の会～②美術史のなかの写真」講座	1月12日(土)14:00-15:00サテキャン	とちぎ蔵の街美術館	-
連携事業	とちぎ蔵の街美術館共催「田中一村、その被写体について」講演	1月13日(日)14:00-15:00サテキャン	とちぎ蔵の街美術館	-
連携事業	栃木県立栃木工業高等学校写真部作品展「わが故郷栃木」	1月12日(土)-13日(日)10:30-17:00サテキャン	県立栃木工業高等学校写真部	
連携事業	栃木市委託事業「栃木市障害者等スポーツ・芸術文化活動(写真展示会)」	1月27日(日)10:30-18:00サテキャン	栃木市社会福祉課	-
公開講座	初歩のデジカメ講座	2月2日(土) 13:30-16:30 サテキャン	技術室	出川 強志 羽鳥 哲矢 加藤 康弘
連携事業	とちぎ蔵の街美術館「香りとファッションの美学」展アロマ・キャンドルづくり講座	2月16日(土) 14:00-16:00 サテキャン	とちぎ蔵の街美術館	-
公開講座	シリーズ ザ 電子回路工作 No2 「プチFM放送局の製作」	2月17日(日) 13:00-16:00 サテキャン	電子制御工学科	渡邊 達男
連携事業	とちぎ蔵の街美術館 「香りとファッションの美学」講演	2月23日(土) 14:00-15:00 サテキャン	とちぎ蔵の街美術館	-
連携事業	とちぎ蔵の街美術館「香りとファッションの美学」展アロマ・キャンドルづくり講座	3月3日(日)14:00-16:00サテキャン	とちぎ蔵の街美術館	-
連携事業	とちぎ蔵の街美術館クラブ活動「香水の歴史」講座	3月10日(日)14:00-15:00サテキャン	とちぎ蔵の街美術館	-

(出典：総務課評価・地域連携係資料)

資料 13-1-①-13：小山高専サテライト・キャンパスの公開講座、イベント、各種団体との連携事業実施風景



イベント・連携事業(建築学科紹介+木の家ネット全国大会)

(出典：総務課評価・地域連携係資料)

資料 13-1-①-14：小山高専サテライト・キャンパスの公開講座、イベント、連携事業の年度別実施件数

年度別実施件数

年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
公開講座・イベント・連携事業	21	54	35

(出典：総務課評価・地域連携係資料)

資料 13-1-①-15：図書情報センターの一般開放

学外利用登録者（平成 25 年 3 月 31 日現在）281 人

新規登録者

年 度	平成 2 2 年度	平成 2 3 年度	平成 2 4 年度
新規登録者	14 人	12 人	19 人

学外者貸出冊数一覧

年 度	平成 2 2 年度			平成 2 3 年度			平成 2 4 年度		
貸出種類	図書	雑誌	計	図書	雑誌	計	図書	雑誌	計
冊 数	163	50	213	212	28	240	181	27	208

(出典：図書情報センター資料)

資料 13-1-①-16：先進的キャリア教育推進室「技術者育成道場」一覧

期日	講座名	会場	担当講師
4 月 25 日	わが国の技術の進歩と将来技術 ～君ならどうする～	専攻科棟 4 階多目的メ ディアホール	栃木県産業技術センター 所長 花田 康行
7 月 4 日	ローテク技術分野でいかに差別 化するか	〃	積水化学工業株式会社・住宅技術 研究所 所長 野原 和宏
11 月 4 日	世界初への挑戦：「はやぶさ」か ら「はやぶさ 2」へ	図書情報センター棟 1 階 視聴覚室	宇宙航空研究開発機構・宇宙科学 研究所 吉川 真
10 月 31 日	地域の特性を生かした低炭素型 社会の構築について	専攻科棟 4 階多目的メ ディアホール	群馬大学大学院工学研究科機械 システム工学専攻教授 天谷賢児
12 月 19 日	医療用画像診断システムの市場 と技術の動向	〃	東芝メディカルシステムズ株式 会社 久保田 隆司

(出典：先進的キャリア教育推進室資料)

資料 13-1-①-17：技術者育成道場講演会
広報の例（配付ポスター）

小山高専「技術者育成道場」特別講演会
世界初への挑戦：
「はやぶさ」から「はやぶさ2」へ
講師：「はやぶさ2」ミッションマネージャ 吉川 真准教授

<講演内容>
小惑星から物質を持ち帰るという世界初の試みを成功させた「はやぶさ」であるが、そこには、数々の工夫や斬新な発想、そして決して諦めない、探求心があった。ここでは、特に技術の側面から「はやぶさ」ミッションを解説するとともに、その精神を受け継いだ後継ミッション「はやぶさ2」について計画と現状を説明する。世界最先端への挑戦の一つの例として、参考にできれば幸いである。
吉川 真准

◇日時：平成24年11月4日（日）13時30分～15時（受付13時～）
◇場所：小山工業高等専門学校 図書情報センター機 視聴覚教室
◇費用：無料（締め切り 10月30日（火））
◇定員：高専生 100名、一般 100名（先着）（定員オーバーした場合は連絡いたします。）
参加希望の方は、参加申込書に必要事項を記入の上、下記にFAXまたはメールでお送りください。
◇主催・問合せ先：小山工業高等専門学校 地域連携共同開発センター内 先進的キャリア教育推進室
電話：0285-20-2199 FAX：0285-20-2893 E-mail：carrier@oyama-ct.ac.jp

吉川 真准教授のプロフィール
宇宙航空研究開発機構、宇宙科学研究所、准教授、理学博士。「はやぶさ2」ミッションマネージャ。「はやぶさ」プロジェクトサイエンス/対策プロジェクトマネージャ。
1962年、栃木県栃木市生まれ。東京大学理学部天文学科卒業。同大学院卒業。
日本学術振興会の特別研究員を経て、1991年からは郵政省通信総合研究所に勤務。
1996年にはフランスのニュース天文台に1年間派遣。1998年に文部省宇宙科学研究所に異動。2003年10月からは、組織の統合により現在に至る。専門は天体力学、小惑星探査や天体の地球衝突問題（スペースガード）について研究を進めている。

◇「工慶祭」のご案内
講演会当日は、小山高専学園祭「工慶祭」が開催されています。是非、この機会に学生の研究内容や「工慶祭」に向けて準備した企画をご覧ください。

（出典：小山高専HP）

資料 13-1-①-18：技術者育成道場実施風景



（出典：先進的キャリア教育推進室）

資料 13-1-①-19：施設の開放状況

施設の開放状況（平成 24 年度 10 日）

期日	利用者	利用施設
5月6日	小山市テニス協会	テニスコート
8月2日	社会福祉法人 つむぎ 多機能型事務所 くわの実	管理棟エントランス
8月9日	社会福祉法人 つむぎ 多機能型事務所 くわの実	管理棟エントランス
8月23日	社会福祉法人 つむぎ 多機能型事務所 くわの実	管理棟エントランス
8月29日	社会福祉法人 つむぎ 多機能型事務所 くわの実	管理棟エントランス
9月2日	小山市テニス協会	テニスコート
9月2日	小山市空手道連盟	第一体育館
3月9日	社会福祉法人 つむぎ 多機能型事務所 くわの実	管理棟エントランス
3月21日	社会福祉法人 つむぎ 多機能型事務所 くわの実	管理棟エントランス
3月29日	社会福祉法人 つむぎ 多機能型事務所 くわの実	管理棟エントランス

（出典：総務課施設係資料）

資料 13-1-①-20：研究生、科目等履修生、聴講生の受け入れ学生数

研究生、科目棟履修生、聴講生の受入れ学生数（平成 22～24 年度）

年 度	平成 2 2 年度	平成 2 3 年度	平成 2 4 年度
研究生	2	4	3
科目棟履修生	0	0	0
聴講生	0	0	0

（出典：学生課教務係資料）

(評価結果)

公開講座は、平成 24 年度に 30 件だったが、出前授業・イベント等は 49 件と、年を追う毎に増加している。小山市教育委員会と連携して行う市内小学校への「理科教育支援プロジェクト」(平成 20 年度から実施)は、平成 24 年度は 15 件の実施となっている。また、平成 22 年度からは小山高専サテライト・キャンパスを開設したため、公開講座や出前授業・イベント等の活動が飛躍的に増加した。志願者増を目指すために本校が実施・参加している公開講座や出前授業、イベントの多くは、講義型ではなく体験型の工作教室等であり、理数系離れ・入学者確保対策及び本校の広報活動の一環を担っている。

ボランティア活動等はイベントの中で、部活動や学生会、学生組織の委員会等が多数参加し、本校の活動を学外へ広くアピールしている。

本校施設の外部への開放は、図書情報センターの一般開放、教室・運動施設の開放で、必要に応じて実施されている。小山高専サテライト・キャンパスも地域の団体への貸出も含めた連携事業を実施し、小山高専の広報活動とともに、地域への教育サービス施設としての役割を担っている。また、キャリア教育推進室の技術講座「技術者育成道場」では、平成 24 年度に有識者による科学技術の講演を 5 回実施し、地域企業への貢献としても役割を担っている。

上記のように、正規課程の学生以外に対する教育サービスが計画的に実施されている。

- 13-1-②： サービス享受者数やその満足度等から判断して、活動の成果が上がっているか。
また、改善のためのシステムがあり、機能しているか。

(状況)

本校主催の公開講座では、受講者の満足度アンケート調査を実施している。平成24年度のアンケート用紙の一例を(資料13-1-②-1)に、アンケート結果の一部を(資料13-1-②-2)に示す。満足度や感想は、「満足・すごくおもしろかった」と「やや満足・おもしろかった」が非常に高い割合を示しており高評価が得られている。受講者アンケート結果は、担当者が分析して次回開催講座における改善に役立てている。

出前授業の一例として、高専機構主催「2012 夏休みサイエンススクエア」を採り上げ、このアンケート用紙及びアンケート集計結果を(資料 13-1-②-3)に示す。この出前授業には主に小学校高学年生 180 名が参加しているが、感想は「すごく面白かった」と「面白かった」を含めると 95%以上となっており、受講者より高く評価されている。出前授業の改善策の実施例として、この授業の実施報告を(既出:資料 13-1-②-3)に示す。また、アンケート結果を担当者が分析し次回開催への改善に役立てている。

図書情報センターの一般利用者に対してもアンケート(資料 13-1-②-4)を実施し、会議において、反省点を検討して改善をシステム化としている。

資料 13-1-②-1：公開講座受講者アンケート用紙の一例

公開講座アンケート
平成24年 11月 17日

本日は、「リンク機構を使った2足歩行のロボットを作ろう」にご参加いただきありがとうございます。今後の参考とさせていただきますので公開講座アンケートにご協力をお願いします。該当事項に○印を付け、担当者へご提出ください。

- この講座を何でお知りになりましたか。
(a) 市の広報 (b) インターネット (c) その他 ()
- 受講の動機・目的について差し支えなければ一言お願いします。
- 講義の内容はいかがでしたか。
(a) 充実 (b) やや充実 (c) 普通 (d) やや物足りない (e) 物足りない
- 講義の難易度はいかがでしたか。
(a) 難解 (b) やや難解 (c) ちょうどよい (d) やや簡単 (e) 簡単
- 講義時間の長さはいかがでしたか。
(a) 長い (b) ちょうどよい (c) 短い
- 講座の開催時間帯はいつを希望しますか。
(a) 平日中 (b) 平日夜間 (c) 土曜日 (d) 日曜日 (e) その他 ()
- この講座についての満足度はいかがでしたか。
(a) 十分満足 (b) おおむね満足 (c) 普通 (d) やや不満 (e) 不満
- 本講座について、ご意見・ご感想等がありましたらお書きください。
- 今後開催を希望される講座等がありましたら書きください。
- どのように広報をすると、公開講座の情報を知りやすいですか。

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

小山高専 サテライト・キャンパス
とちぎ歴史文化まちづくりセンター

講座・イベント シリーズ

アンケートのお願い

アンダーラインには、文字等をご記入ください。また、あてはまる箇所には、○をつけてください。

- どこから来ましたか？
栃木市内・小山市内
その他 ()
- あなたの年齢は？何歳代？
10歳代以下・10歳代・20歳代・30歳代
40歳代・50歳代・60歳代以上
- あなたのご職業は？(お子様の受講・参加の場合、保護者の方もお答えください)
幼稚園・保育園児・小学生・中学生・高校生・専門学校生・高専生や大学生・公務員・会社員
フリーター・自営業・年金生活者・その他 ()
- 小山高専サテライト・キャンパスの講座イベントシリーズは何で知りましたか？
市の広報誌・ホームページ・知り合いから聞いた・その他 ()
- 本日の講座イベントについて、感想を教えてください。
すごくおもしろかった・おもしろかった・普通・おもしろくなかった・ぜんぜんおもしろくなかった
- ほかにもどんな講座やイベントに興味がありますか？
工作ものづくり・パソコン・科学や化学の理科実験・建築関係・国語や文学・社会や哲学
英語や外国語・体育や運動関係・高専の研究紹介・ロボット等の展示や体験
吹奏楽部演奏会・ハンドベル部演奏会・軽音楽部演奏会・写真部展示会・シネマ研究部上映会
入試等説明会・企業求人等相談会・共同研究相談会・その他 ()

○ 以下は大人の方のみ、ご回答ください ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

- このような古い建物を活用すること、学校が外へ飛び出し教育や文化を街に開く活動について、どのように評価しますか？
すごくよい・よい・普通のことである・あまりよくない・よくない
- 蔵を使ったサテライト・キャンパスを借りられるとしたら、あなたは何をしたいと思えますか？(自分の個展を開くなど) ご意見ご要望も含めご自由にお書き下さい。

ご協力ありがとうございました。また是非ご参加ください！お手数ですが書き終えたら回収箱へお入れください。

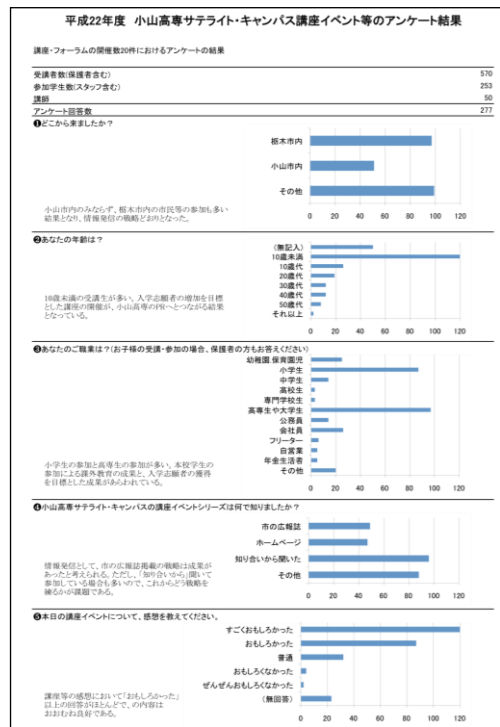
※写真は、小山高専が栃木県大田原市に設置するサテライト・キャンパスを模し、地域の小学生・住民、高校生、地域企業等の協賛・教育研究・地域産業振興と多岐に展開し、小山高専のアクセントを創出し、今後の教育研究の発展に役立てることを目的とするものです。また、これを基として協賛企業等の協賛による活動の展開も想定しております。

(出典：総務課評価・地域連携係資料)

資料 13-1-②-2：公開講座受講者アンケート結果

平成24年度 小山工業高等専門学校 公開講座一覧およびアンケート満足度結果

No.	タイトル	開講日	対象	募集人数	受講者数	有効回答者数(A)	左のうち満足回答者数(B)	満足度率(B/A)
1	建築・デザイン系の模型づくり	5月12日(土)	小中学生	10名	4名	4	4	100%
2	文学作品をしっかりと読み聞(会第1回)	5月19日(土)	小学校高学年以上	20名	17名	17	14	82%
3	イングリッシュ・カフェ(第1回)	5月19日(土)	高校生以上	20名	10名	10	10	100%
4	ぼんぼん船の制作	6月3日(日)	小学校高学年	10名	5名	4	4	100%
5	第8回サイエンスカフェ(科学技術倫理カフェ)	6月9日(土)	小学校高学年以上	15名	11名	8	7	88%
6	私たちの身のまわりの電磁ノイズ	7月1日(日)	小学生以上	20名	5名	5	4	80%
7	自律型ロボットの製作と制御	7月1日(土)	中学生	6名	8名	7	7	100%
8	空気の不思議	7月14日(土)	小学生	15名	11名	11	10	91%
9	昔の人も苦労しながら生きていた！(第2回)	7月14日(土)	中学生以上	10名	2名	2	2	100%
10	文学作品をしっかりと読み聞(会第2回)	7月14日(土)	小学校高学年以上	20名	11名	10	8	80%
11	ものづくり教室「ホンポン高気船を作ろう」	7月21日(土)	小中学生	12名	11名	11	10	91%
12	イングリッシュ・カフェ(第2回)	7月21日(土)	高校生以上	20名	10名	8	8	100%
13	ものづくり教室「ピンホールカメラを作ろう」	7月28日(土)	小中学生	10名	9名	9	7	78%
14	ものづくり教室「多くのおもちゃを作ろう」	8月25日(土)	小中学生	12名	9名	9	8	89%
15	パソコン組み立て講座	8月25日(土) 8月26日(日)	中学生以上	10名	5名	5	5	100%
16	モクログラムの現像とプリント体験	8月26日(日)	中学生	5名	2名	2	2	100%
17	小学生親子かけっこ教室	9月1日(土)	小学生とその保護者	20組	6組	6	6	100%
18	ネズミ型ロボット「チュウ音」の制作	9月2日(日)	小学校高学年	10名	6名	6	6	100%
19	文学作品をしっかりと読み聞(会第3回)	9月29日(土)	小学校高学年以上	20名	13名	11	10	91%
20	電気情報工学科サイエンス・キッズシリーズ「ザ 電子回路工作 No1 「回路」学習機種の製作」	10月6日(土) 10月20日(土)	幼児とその保護者 中学生	10組 5名	10組 6名	9 5	9 5	100%
22	電気情報工学科サイエンス・キッズ・プラス	10月27日(土)	小学校低学年とその保護者	10組	10組	10	10	100%
23	楽しい化学実験！①「解熱剤から薬布薬を作ろう ②「薬液用セラックスを作ろう」	11月3日(土)	中学生と小学校高学年	20名	6名	6	6	100%
24	文学作品をしっかりと読み聞(会第4回)	11月4日(日)	小学校高学年以上	20名	—	—	—	—
25	リンク機構を使った2足歩行のロボットを作ろう	11月17日(土) 11月18日(日)	小学校高学年	15名	15名	14	14	100%
26	デジタル写真で年賀状を作ろう	11月18日(日)	小学校5,6年生以上	20名	8名	—	—	—
27	昔の人も苦労しながら生きていた！(第2回)	12月1日(土)	中学生以上	10名	—	—	—	—
28	パソコンで開帳のグラフを描こう	1月12日(土)	中学生	12名	—	—	—	—
29	初歩のデジタル講座	2月2日(土)	中学生以上	8名	—	—	—	—
30	文学作品をしっかりと読み聞(会第5回)	2月16日(土)	小学校高学年以上	20名	—	—	—	—
31	シリーズ「ザ 電子回路工作 No2 「ブザーM放送機の製作」	2月17日(日)	中学生	5名	—	—	—	—



(出典：総務課評価・地域連携係資料)

資料 13-1-②-3 : サイエンススクエアアンケート用紙, 集計表, 実施報告

「2012夏休みサイエンススクエア」アンケート

【アンケートにご協力をお願いします。】

1. あなたのことについて教えてください。

(1) 学年・性別 小() 学() 年() 生() 性別()

①男 ②女

(2) 住所 ①東京 ②千葉 ③埼玉 ④神奈川
⑤群馬 ⑥茨城 ⑦栃木 ⑧その他()

2. 夏休みサイエンススクエアを知りましたか?

①森博に入ったらたままやっていた

②ポスター・着脱 (ア, 国立科学博物館 イ, 学校 ウ, 図書館
エ, 公民館 オ, その他())

③インターネット (ア, 国立科学博物館ホームページ イ, メールマガジン
ウ, その他())

④新聞 () 新聞

⑤雑誌 ()

⑥人から聞いた (ア, 先生 イ, 家族 ウ, 友達)

⑦前から知っていた

⑧その他 ()

3. チビも君について感想を教えてください。

①すごくおもしろかった ②おもしろかった ③ふつう
④おもしろくなかった ⑤ぜんぜんおもしろくなかった

4. 自由に感想を書いてください。

ありがとうございました。
小山工業高等専門学校

「2012夏休みサイエンススクエア」アンケート 集計表
【平成24年7月31日(火)～8月2日(木)実施】

(名)

サイエンススクエア受講者数	180
アンケート回答者数	179
アンケート回答率	99.4%

1. 学年別・性別

区 分	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生
人 数	1	1	0	83
(%)	0.6%	0.6%	0.0%	46.4%
区 分	小学5年生	小学6年生	中学生以上	未回答
人 数	46	42	2	4
(%)	25.7%	23.5%	1.1%	2.2%

区 分	男	女	未回答
人 数	122	45	12
(%)	68.2%	25.1%	6.7%

2. 住所別

区 分	東京都	千葉県	埼玉県	神奈川県	群馬県	茨城県	栃木県	その他
人 数	84	35	23	24	0	0	4	4
(%)	46.9%	19.6%	15.6%	13.4%	0.0%	0.0%	2.2%	2.2%

大阪、沖縄、未回答

3. サイエンススクエアを知ったきっかけ

区 分	森博に入っ	ポスター・着脱	インターネット	新聞・雑誌	人から聞いた	前から知っていた	その他
人 数	19	26	57	2	48	23	4
(%)	10.6%	14.5%	31.8%	1.1%	26.8%	12.8%	2.2%

テレビ

4. 感 想

区 分	すごく面白	面白かった	普通	面白くなかった	全然面白
人 数	149	24	5	1	0
(%)	83.2%	13.4%	2.8%	0.6%	0.0%

5. 気付いた点、意見等(抜粋)

レースには勝てませんでしたがとても早く楽しかったです。
フリの向きや開き具合によって速さが変わるのおもしろかったし、もっと速くしたいと思いました。
分かりやすくおしえてくれた
レースでは2位でしたがとても楽しい思いになりました。
くぎが出ていたから1位になれなくてやしかった
際にかすてもっとはやくはしれるようにしたいです
フリのちぎれを止めてスピードを上げるのがむずかしかった
あまり速く走れなかったけど、楽しかった。
2位で終わっちゃったけど、速くなる工夫までできて楽しかったです。次機会があったら1位とりたいです。
自由研究にもなったのでうれしかったです。
また、こういう企画があったらやってみたいです。
フリの向きで進む向きが変わるのおもしろかったつぎもやりたい
ロボコンにしたい。
かんたんに作れて自分の好きなものでかざりつけるととてもおもしろかった。

2012夏休みサイエンススクエア実施報告書
小山工業高等専門学校

1. 企画名称
プラン振動で走る車「チビも君」を作ろう!

2. 企画概要

①教材・材料

- ・チビも君キット (モーター、おもり、金属ブラシ、乾電池、電池ボックス)
- ・切り絵用紙 (装飾用)

②指導方法

- ・受講者3名に対して、教員・学生1名が組み立て指導を行う。
- ・時間は1回50分とし、12名の受講者(3名×指導学生等4名)に組立・走行指導を行う

③定員

- ・1日60名(12名×5コマ)

3. 対 象
小学校4年生～6年生(保護者同伴でのみ小学校低学年も可、その他都度確認)

4. 実施期間
平成24年7月31日(火)～平成24年8月2日(木) 3日間

5. 参加者数

- ・7月31日 60名
- ・8月 1日 60名
- ・8月 2日 60名
- 合 計 180名

6. アンケート結果

- ・全受講者180名中179名からアンケートの回答をいただき回答率は99.4%だった
- ・東京・千葉・埼玉・神奈川からの受講者が合計で95%となり、男女比はおおよそ7:3であった
- ・サイエンススクエアを知ったきっかけとしては「インターネット」が最も多く31.8%、ついで「人から聞いた」が26.8%で2番目に多かった。「前から知っていた」と言う回答も12.8%で、リピーターの存在が伺える
- ・感想としては「すごく面白かった」が83.2%に上り、「おもしろかった」という感想も含めると96.6%となった。「面白くなかった」と言う意見は1件、「ぜんぜん面白くなかった」は0件だった



(出典：総務課評価・地域連携係資料)

資料 13-1-②-4：図書情報センターの一般利用者アンケート用紙

小山工業高等専門学校図書情報センター
一般利用アンケート

いつも本校図書情報センターをご利用いただきありがとうございます。
より使いやすい環境作りのため、アンケートにご協力戴きたくお願いいたします。

1. 本校図書情報センターに備えて欲しい資料がありますか？ (ある) ・ (ない)
「ある」とお答え戴いた方は、現在不十分と思われるジャンル、もしくは具体的な書名（著者名・出版社名共）でお答えください。

LPIC } 最近の資料
CCNA }

2. その他、ご意見ご希望等ございましたらご記入ください。

**一度使えばそうでもない分かるが、
最初は入り（使い）づらい**

・性別 (男) ・ (女) ・年齢 (40 代) ・居住地 (小山市) ・ (その他)

*できる限りご希望に添うよう対応させていただきますが、どうしても対応できない場合などは、図書情報センター内掲示板、もしくはホームページ (<http://www.oyama-ct.ac.jp/to>) 告知させていただきます。
このアンケートに関するお問い合わせは、図書情報係 (TEL0285-20-2117 平日 9:00～17:00) または toshioyama-ct.ac.jp 迄メールでお願いします。

小山工業高等専門学校図書情報センター
〒323-0806 栃木県小山市大字中久喜 771
TEL0285-20-2117 FAX0285-20-2883

(出典：図書情報センター資料)

(評価結果)

平成24年度実施の公開講座等の受講者満足度アンケート調査結果は、非常に高い満足度であったことから、講座内容が適切であると評価される。また、公開講座等を改善していくシステムとして、地域連携共同開発センターで改善策等が協議されている。

(2) 「13章 正規課程の学生以外に対する教育サービスの状況」の自己評価の概要

正規課程の学生以外に対する教育サービスとして、公開講座、出前授業、イベント参加、施設の一般開放、研究生等の受入などを実施している。

公開講座等は地域連携共同開発センター及び総務課評価・地域連携係が中心となり、目標達成に向けて、計画的に企画、立案、実施をしている。また、受講者のアンケート調査の満足度は、その講座内容が非常に高く評価されている。さらに、公開講座等を改善するシステムとして、地域連携共同開発センター担当者において改善策が協議されている。

施設の外部開放として、図書情報センターの一般開放、教室・運動施設の一般開放、研究生、科目等履修生、聴講生の受入を希望がある場合に行っている。また、小山高专サテライト・キャンパスや先進的キャリア教育推進室の設置により地域社会との連携と貢献を事業化している。

上記により、正規課程の学生以外に対する教育サービスが適切に行われている。

